

# 岩手大学工学部の学生が現場研修を行いました

岩手河川国道事務所

- 開催日：平成26年9月12日（金）13:00～15:00
- 開催場所：新区界トンネル
- 参加者：岩手大学工学部10名（引率の先生2名）

岩手大学工学部の学生が専門分野（土木）の学習を目的として復興支援道路として整備を進めている宮古盛岡横断道路の「区界道路」を見学しました。

当日は、太田建設監督官より復興支援道路の役割や整備効果等の概要説明や、新区界トンネルを施工する鹿島・東急JVの職員からトンネルの施工方法や施工管理についての説明も受け、熱心に聞き入っていました。その後は新区界トンネルの施工現場も見学し、有意義な体験となったと思います。

この学生のなかから、ひとりでも多くの土木技術者が誕生し、地域の安全・安心に貢献していただければ幸いです。



太田建設監督官からの概要説明



鹿島・東急JVからの説明



新区界トンネル宮古側坑口の見学



この中に未来の担い手が！